SOFT

2014年9月9日(第5版)

見える喜びを大切にしたい Aime

アイミースーパーソフト
医療機器承認番号20600BZZ00599000
アイミーソフト・ファースト
医療機器承認番号14700BZZ01113000
アクティブカラー・ナチュラル
医療機器承認番号21700BZZ00194000
アイミースポーツビュー
医療機器承認番号20600BZZ00599A01
アイミーソフトトーリック
医療機器承認番号14700BZZ01113A02
アイミーバイフォーカルソフト
医療機器承認番号20800BZZ00821000

アイミー
ソフトコンタクトレンズ取扱説明書
【終日装用】

アイミー ソフトコンタクトレンズ取扱説明書 【終日装用】

特にご注意いただきたいこと

レンズは眼に直接のせて使用するため、レンズの取扱方法を誤ると、角膜潰瘍などの重い眼障害につながることがあります。また、治療せずにそれを放置すると失明してしまうこともあります。
レンズを安全に使用するために、製品に付属する添付文書ならびにこの取扱説明書をよく読み、眼科医の指示に従い正しい取扱方法を守ってください。

1 | 装用時間を正しく守ること

装用時間には個人差があります。眼科医から指示された時間内で使用し、眠るときは必ずはずしてください。

2 | 取扱方法を守り正しく使用すること

レンズやケア用品の取扱方法を誤ると眼障害につながることがあります。
レンズやケア用品(特にレンズ保存ケース)は常に清潔に保ち、正しい取扱方法を守ってください。

3 | 定期検査は必ず受けること

自覚症状がなく調子よく装用していても眼やレンズにキズがついたり、眼障害が進行していることがあります。
異常がなくても眼科医に指示された定期検査を必ず受けてください。

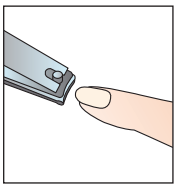
4 | 少しでも異常を感じたら眼科医の検査を受けること

レンズをつける前に、毎日、ご自分で眼ヤニや充血がないか、またレンズをつけた後も、異物感などがないか確認し、
少しでもこれらの異常を感じたら、すぐに眼科医の検査を受けてください。

一般社団法人 日本コンタクトレンズ協会

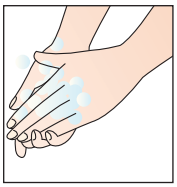
使用方法

【レンズをつける前に】



① 爪はいつも短く切ってください。

眼に傷やレンズにキズをつけないように爪はいつも短く切ってなめらかにしてください。



② 手指は清潔にしてください。

レンズにふれる前には、手は石けんでよく洗い、水道水でよくすすいでください。

③ 装用前にレンズの左右を確認してください。

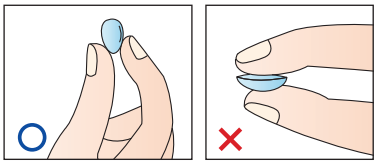
レンズの左右を入れ違えると、異物感、目が疲れる、見えにくいなどの症状の原因になります。左右を間違えないようにいつも同じ側(右または左)のレンズから取り扱ってください。

④ レンズに汚れやキズがないことを確認してください。

汚れなどがついている場合は、指定されたケア用品によるこすり洗いを行ってください。洗浄しても汚れが落ちない場合やキズがついている場合は、レンズを装用せずに眼科医に相談してください。

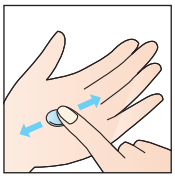
【レンズの持ち方】

レンズは、外面の周辺部を軽くつまむように持ってください。レンズ内面は持たないでください。

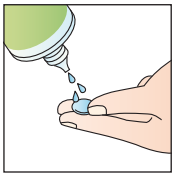


【レンズの洗浄・すすぎ方法】

レンズをこすり洗い洗浄する際には、レンズを手のひらにのせ、もう一方の手の人さし指の腹でゆっくりこするようにしてください。

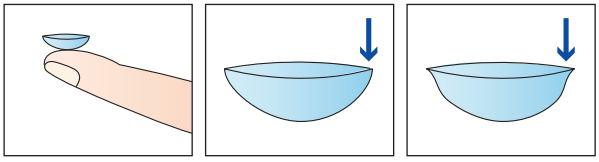


レンズをすすぎ洗いする場合は、親指、人さし指、中指の3本の指でレンズを持ち、レンズの凹面が親指側になるようにして、親指の腹ですすぎ洗いしてください。



【レンズの表裏の見分け方】

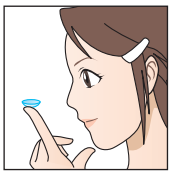
レンズをきき手の人さし指にのせて横から観察します。
レンズ周辺部の形状がポイントで、表裏が正しい場合は先端部分が丸く、裏返しの場合は先端部分がややシャープになります。



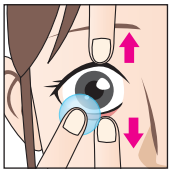
正常　　裏返し

【レンズのつけ方】

STEP 1 レンズの表裏が逆になっていないこと、レンズに汚れや損傷がないことを確認します。

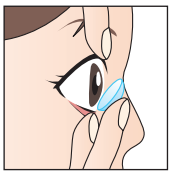


STEP 2 レンズを持った方の手の中指で下まぶたを下げ、もう一方の中指で上まぶたを上げて眼を大きく開けます。



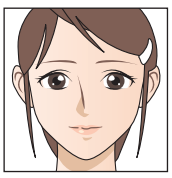
アドバイス
- まぶたを押さえる時は、まつ毛の生え際に指をあてると眼を大きくあけることができます。

STEP 3 鏡を見ながらレンズをゆっくり眼に近づけ、角膜(くろめ)にそっとのせます。



STEP 4 レンズが正しく角膜(くろめ)の上にのったことを確認し、下まぶたを抑えていた指から順番に離し、ゆっくりまばたきをしてください。

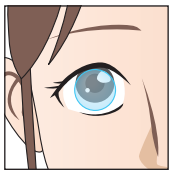
STEP 5 鏡を見て、レンズが角膜(くろめ)の上にのっているかを確認します。また、左右の見え方も確認します。



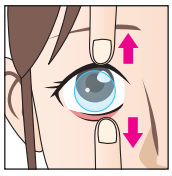
注意
- レンズをつけた後、見え方がぼやけていたり、異物感などがある場合は、一度レンズをはずし、汚れの有無やレンズの左右が間違っていないか確認し、再度つけ直してください。それでも直らない場合は、レンズの装用を中止して眼科医に相談してください。

【レンズのはずし方】

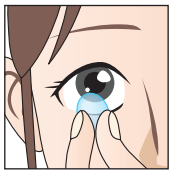
STEP 1 鏡の前でできるだけ大きく眼を開けて、軽く上方を見ます。



STEP 2 利き手の反対側の中指で上まぶたを上げ、利き手の中指で下まぶたを下げます。



STEP 3 利き手の人さし指と親指でレンズの下方を軽くつまんではずします。



注意
- 一度ではずれない時は、いったん指を離し、最初からやり直してください。

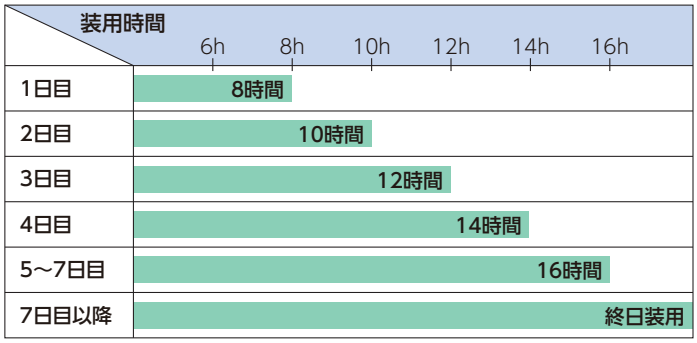
危険
- 指先や爪が直接眼に触れないように注意してください。眼に傷がつくことがあります。

装用スケジュール

装用可能な時間には個人差があります。個々のスケジュールについては眼科医の指示に従ってください。
はじめて装用する場合、初日から長時間の装用はできません。眼科医の指示に従って、最も適したスケジュールで徐々に慣らしてください。
また、眠る時には必ずレンズをはずしてください。

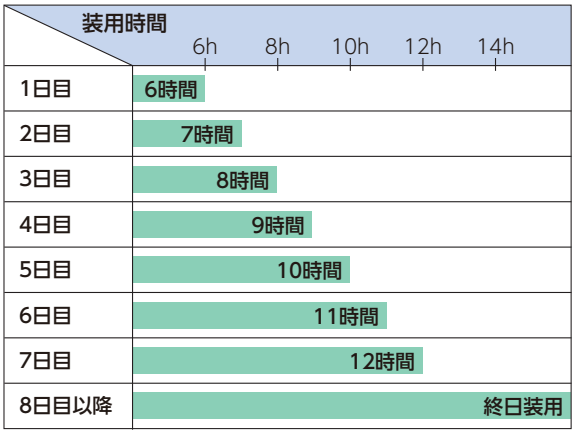
【標準的な装用スケジュール】

■アイミースーパーソフト
■アイミーバイフォーカルソフト
■アイミースポーツビュー
■アクティブカラー・ナチュラル



危険 ●眠る時には、必ずレンズをはずしてください。

■アイミーソフトトーリック
■アイミーソフト・ファースト



危険 ●眠る時には、必ずレンズをはずしてください。

【装用を中止した場合】

何らかの事情により装用を中止した場合は、下記のスケジュールを参考にして装用を再開してください。
特に眼障害のために装用を中止した場合は、必ず眼科医の指示に従い再装用の許可が出てから装用してください。

■アイミースーパーソフト
■アイミーバイフォーカルソフト
■アイミースポーツビュー
■アクティブカラー・ナチュラル

装用中止期間	減らす時間
一週間未満の中止	初日から終日装用が可能ですが、個人差があるため眼科医の指示を受けてください。
一週間以上の中止	眼科医の指示を受け、装用スケジュールに従い徐々に慣らしながら装用してください。

注意 ●1ヶ月以上装用を中断した場合は、装用する前に必ず眼科医による眼とレンズの再検査を受けてから装用を開始してください。

■アイミーソフトトーリック
■アイミーソフト・ファースト

装用中止期間	減らす時間
1日中止したら	3時間程度減らす
2日中止したら	4時間程度減らす
3日中止したら	6時間程度減らす
4日以上中止したら	6時間位の装用からやり直す

注意 ●1ヶ月以上装用を中断した場合は、装用する前に必ず眼科医による眼とレンズの再検査を受けてから装用を開始してください。

定期検査

調子よく装用していても、レンズにキズや汚れがついていたり、眼に合わなくなっていたり、また、気がつかないうちに眼に障害を起こして危険な状態になる場合もあります。定期検査は引き続きレンズを安全に使用できるかどうかを判断するため、ぜひ受けなければならない、非常に重要な眼とレンズの総合検査です。

装用開始 → 1週間後 → 1ヶ月後

その後3ヶ月に1回ずつ必ず定期検査を受けてください。

レンズケア

毎日のケアを怠ると、レンズに汚れが蓄積したりカビや細菌が繁殖し、レンズの劣化を早めたり、変形・変色の原因になり、
そのようなレンズを装用すると眼に障害を起こすことがあります。

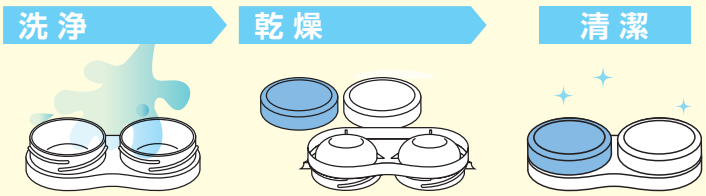
コンタクトレンズを快適に使用するために、必ず次の注意事項を守ってレンズケアを行ってください。
①ケア用品の正しい用法、用量を守り、レンズケアは必ず毎日行ってください。
②使用前には、各ケア用品の使用説明書（パッケージなどに表示されている指示事項や添付文書）を必ずよく読んでください。
③レンズに付着する汚れには個人差があります。レンズが汚れやすい場合には、眼科医の指示に従い、適切なレンズケアを行ってください。

【レンズの長期保存について】

●レンズ装用を長期間中止する場合は、レンズの保存方法について必ず眼科医に相談してください。
●なお、装用を再開する場合も、眼やレンズの状態を確認するため、必ず眼科医に相談してください。

●保存ケースの汚れにも注意

レンズをきれいにしても、保存ケースが汚れているとレンズも汚れてしまいます。保存液は毎日新しく交換し、その都度、レンズケースを洗浄・乾燥させましょう。また、レンズケースは定期的に新しいものと交換しましょう。



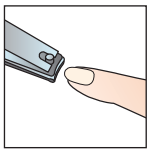
レンズを破損、汚れから防ぐために

【レンズを破損から防ぐための注意】

① 爪はいつも短く切ってください

レンズにキズをつけないために、爪を短く切ってなめらかにしましょう。

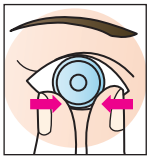
注意 爪をなめらかにしておくことが特に大切です。爪が荒れてギザギザになっていると、レンズの傷や破損につながりやすくなります。



② レンズをはずす時の注意事項

人さし指と親指で爪を立てずにレンズの下方を軽くつまんではずしてください。

注意 レンズの中心部は特に薄くできていて中心部をつまむと破損することがあります。



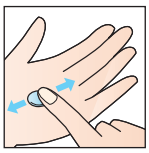
③ レンズを絶対に乾燥させないでください

レンズが乾燥すると、変形して使用できなくなったり、レンズの破損につながります。

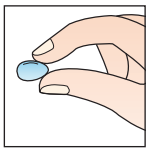
④ レンズの洗浄・すすぎを行う時の注意事項

〈レンズのこすり洗い方法〉
爪を立てずに注意し、人さし指の腹で一定方向に前後させながらゆっくりこするように洗ってください。

注意 この時、円を描くようにこするとレンズがたわんで、破損の原因になります。



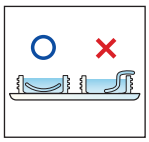
〈レンズの持ち方〉
レンズ周辺部の厚い部分を軽くつまむように持ってください。



⑤ レンズケースを使用する場合の注意事項

レンズがケース中央で保存液に沈んでいることを確認してください。フタをしめるときにレンズがケースにはさまると破損の原因になります。

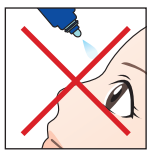
注意 爪を立ててレンズを取り出すと破損の原因になるので注意してください。



【レンズを汚れから防ぐための注意】

① 点眼薬を使用する場合の注意事項

レンズ装用中は防腐剤の入っていない人工涙液以外の点眼はできるだけ避けてください。点眼薬の成分によっては、レンズに影響を及ぼす可能性があります。



② 化粧品や薬品などをレンズに付着させないでください

●化粧品、薬品、粘着物が手指についた場合は、よく洗い落としてからレンズを取り扱ってください。
●お化粧はレンズを装用した後に行ってください。
●レンズをはずしてからお化粧を落としてください。

症状に関するお問合せ／レンズの装用にともなう眼の症状などについては、処方を受けた眼科・クリニックに相談してください。
製品に関するお問合せ／レンズの品質には万全を期しておりますが、万一レンズに破損やその他の不具合があった場合は、決して使用せずに下記フリーダイヤルまで相談してください。

アイミー株式会社 | ホームページアドレス http://www.aime.jp | アイミーコール（アイミーヨロシク） 0120-131469
受付：月～金（祝日を除く）9:00 ～ 17:00

AM14-09004